

## 多世代家族療法

近年ますます大きな社会問題になっている虐待やDVはもちろんのこと、不登校などの子どもが現す様々な問題、トラウマ、夫婦間の不和、親子関係の問題に対する理解や援助においては、現在の家族関係だけを見ても、分からないことが多いのではないのでしょうか。そのようなときは、一旦過去にさかのぼってみると、現在の関係をより深く共感的に理解することができます。

多世代家族療法は、3世代以上にわたる家族システムの歴史的・発達のプロセスを視野に入れ、個人の心理、家族内の相互影響関係、世代間伝達を統合的に理解しながら、個人・夫婦・親子を援助するアプローチです。

この研修会では、Bowen, M.の家族システム理論とBoszormenyi-Nagy, I.の文脈療法の基本的な考え方について、臨床事例にも触れつつ分かり易く解説します。また、夫婦（カップル）関係における葛藤の背景にある源家族での体験の影響についても取り上げます。

子ども・夫婦・親子の問題に関心がある方、援助に携わっている方の参加をお待ちしています。

### 記

講師：野末武義（明治学院大学心理学部心理学科・IPI 統合的心理療法研究所所長）

日時：【A. ライブ配信＋録画視聴】2024年7月21日（日）10:00～16:00（昼食1時間）  
【B. 録画視聴のみ】2024年8月6日（火）15:00～9月10日（火）15:00

定員：【A. ライブ配信＋録画視聴】100名  
【B. 録画視聴のみ】は人数制限無し

内容：(1) 多世代家族療法とは 個人と家族への統合的アプローチ：親もかつては子どもであったという視点  
(2) Bowen, M.の家族システム理論：自己分化・三角関係・多世代伝達過程・情緒的遮断・ジェノグラム  
(3) Boszormenyi-Nagy, I.の文脈療法：Give & Take のバランス・忠誠心の葛藤・破壊的権利付与・親役割代行・夫婦家族合同面接における多方向への肩入れ  
(4) 夫婦（カップル）関係における親密さに対する恐怖と源家族での体験

申込期間：

【A. ライブ配信＋録画視聴】2024年5月21日（金）0:00～7月15日（月）23:55 締め切り  
【B. 録画視聴のみ】2024年5月21日（金）0:00～8月5日（月）23:55 締め切り

参加区分と参加費：【A. ライブ配信＋録画視聴】と【B. 録画視聴のみ】は同一料金です。

- ① 日本家族心理学会会員正会員、家族心理士・家族心理士補・家族相談士の有資格者：8,000円
- ② 学生会員、非会員の学生（大学院生・学部生）：5,000円
- ③ 一般参加者：10,000円

研修ポイント

- \* 家族心理士・家族心理士補・家族相談士；2ポイント
- \* 臨床心理士；2ポイント（申請予定）
- \* 研修証明書は、録画視聴期間終了後の受講後アンケートへの回答が必須となります。アンケート回答期限以降は発行できませんのでご注意ください。